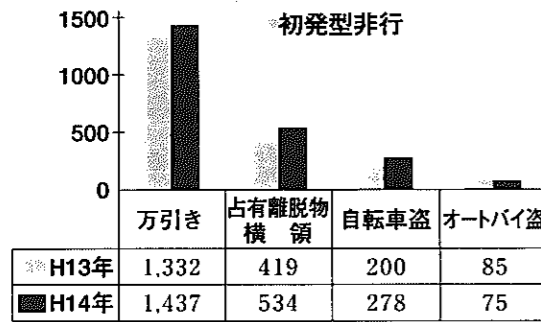
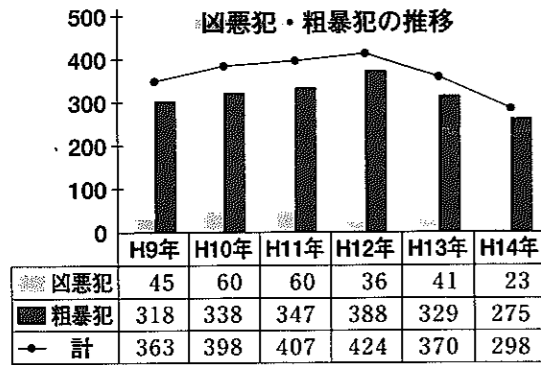


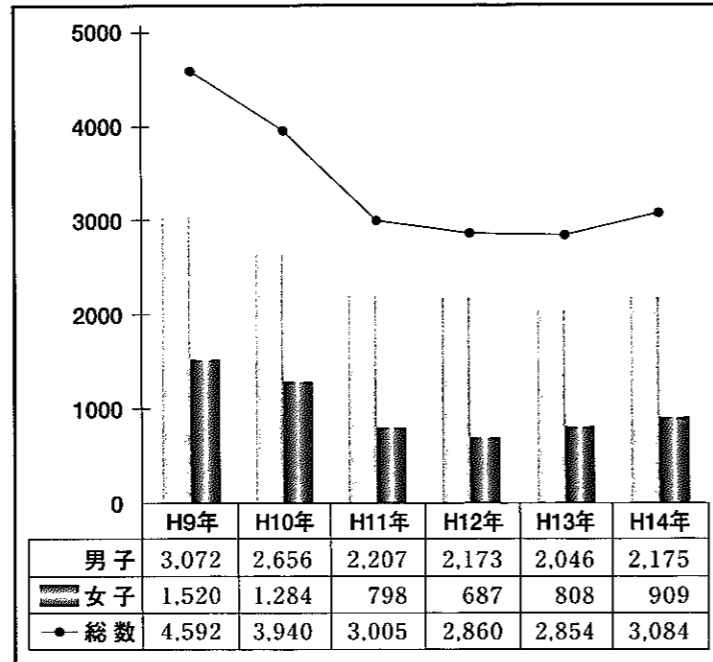
第53回社会を明るくする運動

ふれあいと 対話が築く 明るい社会

「社会を明るくする運動」は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場で力を合わせて、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。白根市でも、7月を「社会を明るくする運動」強調月間として、いろいろな運動を行います。広報や街頭宣伝活動のほか、7月21日(祝)には、白根学習館ラスベックホールで「社会を明るくする運動・青少年健全育成市民大会・わたしの主張2003大会」を開催します。どなたでも参加できます。多くの皆さんの参加をお待ちしています。



新潟県内の刑法犯少年の推移



少年非行が増加

新潟県では昨年度、非行少年の検挙・補導数が五年ぶりに増加しました。少年の刑法犯検挙数は、全体の検挙数の過半数(51.9%)を占めています。その内容も、集団による傷害致死や放火、強盗など悪質な事件が目立ちます。少年非行は、依然として深刻な状況にあるのです。

また初発型非行(初めての非行)が七割を越えています。刑法犯少年の四分の三が初発型非行なのです。内容は多い順に、万引き、占有離脱物横領(置き忘れたり、置き去りにされた自転車などを持ち去ること)、自転車盗、オートバイ盗、となっています。この初発型非行を防ぐために、

少年の福祉を害する犯罪

健全に成長しようとする少年を害する犯罪も深刻です。その大半が児童売春法違反、県育成条例違反となっています。これらの犯罪により、被害少年は百六十九人にも及びました。出会い系サイト・テレクラの利用について、真剣に考えなければならぬ事態です。

ふれあい地域ぐるみ

少年の非行は、家庭や学校だけの問題ではありません。少年たちが住む地域全体の問題でもありません。非行防止には、地域ぐるみで

ふれあい街ぐるみ



おせっかい。お世話。ときどきはやさしく、やかましく。

どうぞご参加ください

社会を明るくする運動市民大会  
白根市青少年健全育成市民大会  
わたしの主張2003白根市大会

■とき 7月21日(祝)

■ところ 白根学習館ラスベックホール

大会日程

13:00~ 受け付け  
13:30~ 開会  
中学生の主張  
「わたしの主張 白根市大会」  
15:10~ 「青少年健全育成」市民大会  
「社会を明るくする運動」市民大会  
16:00 閉会